

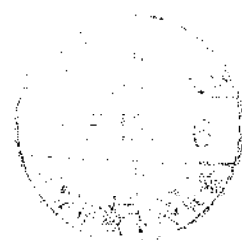
南砺市長

田中 幹夫 様

要 望 書

令和5年12月 6日

南砺市PTA連絡協議会



要 望 書

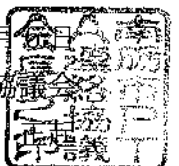
平素より、小中学校教育の振興に格別のご高配を賜りますとともに、PTA活動に深いご理解とご協力をいただいていることに対し、厚く御礼申し上げます。

私たち南砺市PTA連絡協議会は、「子どもは、家庭で育て、学校で鍛え、地域で磨く」の基本理念のもと、子どもたちの逞しく健やかな成長とPTA活動の発展を推進するという目的を掲げ、貴職をはじめ教育委員会、本市教育に携わる皆様、そして地域の皆様とともに、継続した活動を積極的に取り組んでいく所存です。

新型コロナウイルスによる活動制限は緩和され、昨年度まで自粛や規模縮小での開催となっていた学校や地域行事が徐々に戻ってきました。各地区のPTA活動でも子どもたちが地域の方々との交流や新たな学びを得る体験を提供できるよう、教職員と保護者が一体となり活動を展開しております。また、議論を重ねてきました南砺市特認校制度が今年度より実施され、児童生徒と保護者は通学区域に縛られず通学先を選択できるようになりました。しかしながら中学校の部活動の地域移行や、児童数の急激な減少を受けての市内小中学校の適正な学校の配置運営においての検討など、子ども達や地域の将来へも関わる影響を及ぼすことになる最重要案件の議論が進められています。将来の視点からの環境づくり、そして目の前にある学校の設備や安全対策、子ども達の地域における安全安心に関わる事項について、PTA会員と共有を図りながら丁寧な会話、そして議論による取組みをすすめていただくことを懇願します。

南砺市の子どもたちは、私たちの「宝」であり「未来への希望」でもあります。今後とも、心身ともに健全な子どもたちを育むため、子どもたちを第一に考えた様々な教育環境の整備をお願いいたします。また、南砺市PTA連絡協議会への助成をはじめ、要望事項及び検討事項につきましても、格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年12月
南砺市PTA連絡協議会
会長 大西



市PTAより

■防犯対策

① 防犯カメラの設置（継続要望） R03-027-001 生活安全係

昨年度、新規要望いたしました、今年度も残念ながら不審者の目撃情報が多数あり、その都度不安な日々を過ごすことがありました。今後とも、少しでも多くの防犯カメラの設置促進にご協力をお願いします。

② 玄関のオートロック化（継続要望） R02-035-008 学務係

生徒玄関・職員玄関のオートロック化について、完備されている学校とされていない学校があります。早急に全学校のオートロック化を継続要望いたします。

③ 放課後の児童の預かりについて（継続要望） R02-035-011 子育て支援係

児童の安全を確保するため、放課後の児童預かりや、施設利用時間の延長、休日の預かり対応など、ニーズに合わせた児童施設受け入れ拡充をお願いします。

■学校教育 【※ ⑤について末尾詳細資料参照下さい】

④ 教員の働き方改革と人員の増員について（新規要望） R05-018-001 教育総務課総務係

教職員の働き方改革については、国でも大きな問題として扱われており様々な取り組みを模索しているところですが、南砺市の学校においても PTA 活動などで教員と接していると、業務量の多さを肌で感じる場合があります。

教員に余裕がない状態で向き合う教育では、決して子供たちに良い影響があるとは思えません。会議の開催方法の見直しや、報告書類の簡素化など業務の効率化を図ること、また近年一般企業などでは効率化のための専門業者の分析や指導を受けたりもしています。南砺市においても様々な取り組みをされているとは思いますが、市独自の取り組みとして抜本的な意識改革も必要だと思います。教員の帰宅時間への配慮や休暇の取得、そのためには人員増員も必要であると考え要望いたします。

⑤ 公費による宿泊等における養護教諭の代員の派遣（新規要望） R05-018-002 教育総務課総務係

現状は学校規模に関わらず、養護教諭は各校 1 名であるため、授業中における宿泊学習等における養護教諭の不在や養護教諭の資質・向上のための研修等への参加時における養護教諭の不在となる現状にあり、特定の学年に付き添って宿泊学習等に参加した場合や研修会で出張する際に、養護教諭が不在となっている状況となるため、公費による養護教諭の代員派遣を要望します。

■教育環境の改善

⑥ 中学生における冬季間の登校バスの運行について（新規要望） R05-018-003 教育総務課総務係

中学生については現在冬季間の下校バスを運行いただいております、大変ありがたく思っているところですが、登校時のバスについても出して欲しいという話をよく耳にします。新たなバスを準備するようでは本末転倒ですが、市営バスへの相乗りなど良い方法があれば検討いただきたいと思います。

⑦ 特別教室のエアコン設置について（継続要望） R04-023-002 学務係

特別教室のエアコンの設置については令和 2 年度で 50% 台とまだまだ設置されていない状態であり、2 年経過した今でも完全設置には至っていないと伺っております。児童生徒

の教育環境の改善のため、特別教室等のエアコンの完全設置をお願いいたします。

⑧ 登下校時の安全確保について（継続要望） **R04-023-003 学務係**

富山県のPTA 会員に対するアンケート結果では、登下校時の安全確保に対する要望が70%超と非常に多くなっております。不審者情報や鳥獣目撃情報など保護者が不安になる情報が多数寄せられています。子ども110の家や見守り隊など地域との連携を高め、子どもたちの登下校の安全確保の推進にご協力をお願いします。

⑨ 降雪時の通学路除雪対応について（新規要望） **R05-018-004 道路維持係**

単位PTAからも要望を出しているところもありますが、降雪後の通学時間帯に歩道の除雪が行われていない箇所や、雪山ができて見通しが悪くなる箇所がしない各所にあります。子どもたちがやむを得ず車道を歩行することや、ドライバーから死角なることのないよう安全に通学できるよう除雪計画の検討をお願いします。

■その他 **R05-018-005 教育総務課総務係**

例年の要望事項に対し丁寧な回答をいただき、感謝申し上げます。しかし、単位PTAでは「対応完了」となっているにも関わらず、進んでいない！完了はいつ？といった声が多く聞かれます。単位PTAからの再度の要望事項については、再検討いただくか、進捗状況を教えていただけるようお願い申し上げます。

単位PTAより

◎井波中学校

① 冬の通学路の安全について（継続要望） **R04-023-004 学務係**

学校周辺の歩道の除雪を子どもたちが登校する前に行うことを要望します。

②先生の働き方改善について（継続要望） **R04-023-005 学務係**

先生の労働時間を短くし、子どもたちとむきあえる時間をより作ってほしいです。

◎井波小学校 【※ ①について末尾詳細資料参照下さい】

① 生徒通学路の安全確保について（新規要望） **R05-018-006 道路維持係**

子どもたちの通学路に歩道の除雪が不十分な箇所があり、通学する子どもたちが車道を通らなければならない場所があります。

この通学路は交通量も多く子どもたちにとって危険な状況が発生しているため、歩道の除雪作業を適切に行っていただき、通学路全体が安全に通行できる状態を保つように要望いたします。

◎利賀小中学校

① 利賀地域義務教育学校開校に関すること（新規要望） **R05-018-007 教育総務課総務係**

・児童生徒の減少に伴い小学校では複式学級となっていますが、引き続き教員の加配等のご配慮をいただき、質の高い教育環境の充実を要望します。

・利賀地域義務教育学校開校に向けて、前期課程及び後期課程において一体的に充実した学校運営が行えるように、校務センター、図書室等の環境整備等についての改修について要望します。

- ② アーパス内の地滑り防止に伴う改良工事について（新規要望） **R05-018-008 教育総務課総務係**
グラウンドと校舎の境界付近において、数十cmの地盤沈下があります。今後の豪雨や融雪によりこのまま放置すると法面が崩落し、校舎に多大な影響を及ぼす恐れがありますので、改良工事を要望します。
- ③ 山村留学事業について（新規要望） **R05-018-009 教育総務課総務係**
・利賀地域の学校教育の特色として山村留学が行われています。未来の子どもたちを育成するに大変重要な事業であることから、継続的に事業が行われることを要望します。
・山村留學生の拠点施設スターフォレスト利賀は、現在市の直営施設として運営されていますが、運営方式が変更になる場合でも引き続き山村留學生の拠点として活動できるように要望します。
- ④ 遊具の整備（継続要望） **R04-023-006 学務係**
現在使用の遊具について、遊具取付部分のボルトが積雪により歪曲し、毎年遊具の取り付けの困難を極めています。遊具設置及び撤去については、毎年育成会会員で行っていますが、会員の減少もあり、白川郷学園のように冬期間も設置しておける遊具の設置について要望します。
- ⑤ 学童保育について（継続要望） **R04-023-007 学務係**
夏休み等の長期休業中もアーパスでの学童保育の設置について、利賀地域で体制が整えることができた段階で学童保育の予算措置について要望します。

◎福光中学校

- ① 玄関のオートロック化（継続要望） **R05-018-010 教育総務課総務係**
現在、玄関ドアのロック解除の対応は、手動で2階職員室からその都度降りて対応しています。不審者侵入を防ぐため、玄関ドアが開錠した状態のままにならないよう、オートロック化と職員室、事務室から操作できるシステム要望します。
- ② エレベータの設置、またはレイアウト変更（継続要望） **R05-018-011 教育総務課総務係**
怪我をした生徒や、体調不良で意識混濁の生徒を上階から1階に運ばなければいけない事案が、4月から2件ありました。担架で運ぶ際には人手が必要であること、また、落下等の危険が伴います。また、怪我のため、松葉杖の生徒、車いすの生徒の階段の上り下り、大きな荷物の運搬に大変な労力が伴います。エレベータの設置、または、給食室のレイアウトを変更し、エレベータを生徒や教職員が利用できるようにしていただきたく要望します。
- ③ 学校敷地内のタイル補修工事（継続要望） **R04-023-011 学務係**
経年劣化のため、多くのタイルが剥がれています。段差ができてつまずいたり、タイルを踏んでずれたりして危険が伴います。安全確保のため、タイルの修繕を要望します。
- ④ 体育館、階段の床の張り替え工事（継続要望） **R04-023-010 学務係**
経年劣化のため、床のじゅうたんが剥げたり、床の木が反り返って突き出たりと危険な状態となっています。安全確保のため、修繕を要望します。

◎吉江中学校

- ① 学校のあり方について（継続要望） **R04-023-012 学務係**
南砺市の学校数は「学校のありかた検討会」や市議会では「学校のあり方特別委員会」等で協議されていますが、福光地域では特に中学校では福光中学校、吉江中学校、小学校では南

部小学校の児童生徒の減少が問題となっています。少子化の中で、未だに小矢部川で分断されているのが現状です。しかし、本当に話に参加しなければならない、子育て世代の意見は聞いてもらえていないように感じます。ぜひ福光地域の子育て世代の意見を広く聞いてもらえる機会を設けてもらえることを要望します。

② タブレットについて（継続要望） **R04-023-014 学務係**

I C T教育の推進により、タブレット等の電子機器が子どもたちに配布されています。これらの電子機器は国からのお金があつての導入と思いますが、更新については必ずしも国からのお金が入るとは限りません。今のうちにタブレットの等の更新についての予算化と、新しいソフトや教材を早期に子どもたちに届けられるよう対策し予算化していただけるよう要望いたします。

③ 「相談室」へのエアコン設置について（新規要望） **R05-018-012 教育総務課総務係**

生徒と個別の相談を行う場合などに利用する「相談室」に現在エアコンが設置されていません。「相談室」に単独のエアコンを設置いただくよう要望します。

◎福光中部小学校

① 歩道除雪（継続要望） **R04-023-015 道路維持係**

- ・市道中ノ江岩木線
- ・福光841-1前の三叉路（マツモトキヨシからファミリーマートの通り）

車道を除雪した際に、歩道に除雪された雪が山のように積み上がり、歩道がない状態になります。登下校（特に登校）の際に、子どもが歩く道がなく、車道を歩くことになり、とても危ないので除雪をお願いします。

◎平中学校 【※3 ①、②について末尾詳細資料参照下さい】

① 横断歩道の設置・警告灯（表示）の設置（継続要望） **R04-023-018 生活安全係**

生徒が市道（来栖～平中学校間）を利用して登下校するためには、国道304号線を横断しなければなりません。その地点は、上り2車線、下り1車線、合計3車線の道路となっています。また、山間地を通る道であるため、カーブが連続し見通しがよくありません。さらには、遅い車を追い越すために、かなりのスピードで通過する車やバイクが見られます。そんな状況の国道304号線を生徒が安心して安全に横断できるように、横断歩道や警告灯（表示）可能であれば、歩道橋の設置を要望いたします。

② 街灯の設置（継続要望） **R04-023-019 道路維持係**

生徒が登下校で利用する市道（国道304号線～平中学校間：460m）には、街灯が一基もなく、下校時には真っ暗な状態になります。また、平という地域性から、野生生物の出没も懸念されるところです。特に別添資料の「B」地点は、国道304号線との接点であり、大きな明るい街灯の設置が必要です。このような防犯上、安全上大変好ましくない状態を解消するために、街灯の設置を要望いたします。

◎福野中学校 【※4 ①について末尾詳細資料参照下さい】

① 中学校の学級編成について、県で定める定員40人から南砺市独自に35人へ引き下げる
ことについて（継続要望） **R04-023-026 学務係**

福野中学校では現3年生が定員いっぱいの40人編成となっており、昨年度も全国平均と比

較してかなり狭い教室、またコロナ禍で学ばせる環境改善として4クラス編成となるよう要望いたしました。

定員については法律で示されている学級編成の標準40人に基づき、県が定員を設定して運用していると聞いています。よって南砺市が独自に定員35人を打ち出すには教員の確保など市独自の経費負担も必要となることから、市の財源確保など簡単にはいかないことは理解しています。

しかしながら、現在「南砺市立学校のあり方検討委員会」の中で検討されている学校の統廃合について、仮に「小中一貫校にしてでも小規模校を存続させる」という方向性となった場合、教育環境の公平性の観点から、中規模校についても各クラスの定員を引き下げ、小規模校との教育環境の格差を埋める施策をお願いいたします。

なお、現時点で福野中学校1年生は生徒数108人で各クラス36人編成、また福野小学校の各学年の人数も110人前後であり、今後10年は35人以上のクラス編成が続く状況となっています。

② 旅川会館向かい側から旧福野第一保育園跡地へのテニスコート移転整備について（新規要望） **R05-018-013 スポーツ係**

現在福野中学校男女ソフトテニス部は学校終了後、旅川会館まで移動して部活動を行っています。また福野高校ソフトテニス部も男子部については旅川テニスコートで日々の練習を行っています。練習場が遠い事が問題とは言いませんが、聞くところによると現在の旅川テニスコートには毎年多額の借地料を支払っていると聞きます。もしそうであれば早期に福野中学校向かいの旧第一保育園跡地にテニスコートを移転させることが、南砺市の行財政改革の見地からも有効なのではないでしょうか。

福野高校は平野部においては南砺市唯一の高校です。この最後の砦ともいえる高校部活動の環境改善にも寄与し、また新テニスコートの駐車場は福野中学・高校の行事があった際には臨時駐車場としても活用できます。南砺市公共施設再編計画の推進も見据え、早急な対応をお願いします。

③ 福野小学校前交差点における自転車用横断帯の設置（表示）について（新規要望） **R05-018-014 道路維持係**

福野小学校前交差点には旧来から歩道橋が設置されていることから、その部分については横断歩道が無い交差点となっています。しかしながら同交差点は柴田屋・安居方面の自転車通学生が多数横断する交差点であり、特に朝方は左側通行となるため横断歩道の無い部分を横断することとなり危険を指摘する声が多く聞かれます。

歩道橋があることから横断歩道の設置は難しいとは聞いていますが、都市部などで最近よく目にする自転車横断帯のような表示が出来ないか検討し対応をお願いします。

◎福野小学校 【※5 ①、⑤について末尾詳細資料参照下さい】

① 歩道陥没 整備依頼（継続要望） **R04-023-029 道路維持係**

寺家 150 番地付近 歩道が陥没しており雨水がたまった場合、児童が車道を歩くため危険。修理工事を依頼したい。

② ガードレールの設置依頼（新規要望） **R05-018-015 道路維持係**

安居地区 303 番地付近 なんバス安居農村公園前バス亭付近の用水のガードレールの間隔が広い場所がある。児童が川に転落する恐れ。チェーン設置などの措置を依頼したい。また、

同バス停横のガードレールが低く、児童が川に転落する恐れ。レールを高くしてほしい。

③ バス停付近の安全確保（新規要望） **R05-018-016 道路維持係**

安居地区 480 番地付近 なんバス三本松付近。車道の通りが多いが歩道がなく、横断すると危険であるため、路肩の拡張、横断歩道の設置もしくは、バス停の位置を県道からずらすことを検討願います。

④ 歩行児童の安全確保（継続要望） **R04-023-028 道路維持係**

北部地区柴田屋 67-1 付近 ショッピングアミュー駐車場から車が出る際、フェンスや植え込み等があるため、運転手からも歩道を歩く児童からお互いを確認できない。ミラーもないために接触の危険がある。注意看板の設置、カラー舗装、停止線をわかりやすくするなど運転者に意識させる措置を講じられたい。

⑤ 通学バスの増車要望（新規要望） **R05-018-017 教育総務課総務係**

全員座れない状況であることから、安全面において心配である。 全員、座席に座ることができるよう、通学バス台数の増加を希望する。

⑥ 国際交流事業の拡充（新規要望） **R05-018-018 教育総務課総務係**

現在、南砺市友好交流協会の補助をうけつつ国際交流事業としてオレゴン州ポートランド市のリッチモンド小学校とのホームステイ事業を行っている。 事業継続の観点からも、中学生のマウントテーバー派遣事業と合同で新たな事業チームを作り、PTA だけにとどめず、ポートランドと南砺市の交流事業としてまちづくりの一貫として市からも支援を受けられる形に変えていただくことを検討していただきたい。

◎城端小学校

① 学校前通行ルールの徹底（新規要望） **R05-018-019 教育総務課総務係**

学校前の一方通行の道の路面の色替え、もしくは、逆走防止になるような看板等の設置等、一方通行が守られるような措置（登下校の事故防止）

② 通学路などの防犯カメラ設置（新規要望） **R05-018-020 生活安全係**

tetoru を使い、保護者へ不審者情報などを発信し児童を守るための情報共有を行っておりますが、残念ながら例年不審者情報は絶えません。通学路やプール、図書館など児童が集まる場所に防犯カメラの設置を要望します。

③ 城端小グラウンドの暗渠排水の整備（新規要望） **R05-018-021 教育総務課総務係**

学校行事及び地域行事に使用しているが水はけが悪く対応を要望します。

④ 通学路の除雪対応について（新規要望） **R05-018-022 道路維持係**

降雪時、歩道の除雪が後回しになる為、やむなく児童が車道を歩く事が多いです。雪により足元が悪く、道幅も狭くなっている為大変危険に感じています。通学路の歩道の迅速な除雪体制を要望します。

⑤ 歩道の切り下げについて（新規要望） **R05-018-023 道路維持係**

304 号線（城端駅～城端橋間）の横断歩道が新しくなり場所も少し移動されましたが、歩道切り下げが十分にされておらず児童が自転車などで横断した際に乗り越えられず支障をきたす恐れがあります。安全な横断を考慮して歩道切り下げを要望します。

⑥ 小学校体育館入口のバリアフリー化（新規要望） **R05-018-024 教育総務課総務係**

城端小学校体育館の入り口の外階段のバリアフリー化を要望します。公共施設ではほぼバリアフリー化が行われているので対応の検討をしていただきたい。

◎城端中学校 【※6 ①②について末尾詳細資料参照下さい】

① 校門付近の道路拡張について（新規要望） R05-018-025 道路維持係

城端中学校校門付近の道幅が狭く、送迎の際など車のすれ違いがギリギリで歩行者は大変危険です。道路の拡張または、歩道の整備を要望いたします。

② 通学路の街灯設置について（新規要望） R05-018-026 道路維持係

城端中学校から城南橋へと下るカーブのある坂道が、夜間になると街灯が少ないため暗くて車の運転手・生徒ともに危険です。街灯の増設を要望します。

公費による宿泊等における養護教諭の代員の派遣

- 1 現状…学校規模に関わらず、養護教諭は各校1名である。
 - 授業中における宿泊学習等における養護教諭の不在
 - (○ 養護教諭の資質・向上のための研修等への参加時における養護教諭の不在)
 - 当該学年に付き添って宿泊学習に参加した場合、また、研修会で出張する場合、学校で、養護教諭が不在となる
 - 例えば以下のことについて、養護教諭不在時に対応が困難になることがあると想定される。また、年々、課題が多様化しており、養護教諭に期待される業務内容が増えてきていることもある。
 - ・病気やケガをした児童の応急処置等
 - ・保健室での受け入れ、休養・早退等の見届け
 - ・心身の健康相談等に関わる早期対応
 - 現在、県費負担又は市費負担で代員の派遣は実施されていない。
 - 養護教諭の専門性から、保健主事や他の教員では困難なことが多い。
- 2 他校・他市の情報より
 - ・市内中学校も同じ状況である。
 - ・砺波市も南砺市と同じ状況である。
 - ・小矢部市は、市費負担で代員を派遣してもらっている。

井波小学校 要望①

<要望内容>

子どもたちの通学路に歩道の除雪が不十分な箇所があり、通学する子どもたちが車道を通らなければならない場所があります。

この通学路は交通量も多く子どもたちにとって危険な状況が発生しているため、歩道の除雪作業を適切に行っていただき、通学路全体が安全に通行できる状態を保つように要望いたします。

①井波小学校前交差点周辺

- ・写真の青いところに雪山ができる。
(除雪された雪が溜まっており、子どもが乗り越えることはできない)
- ・子どもは赤いラインを通るが、融雪の水たまりがある。
- ・山見内科側(反対車線)の歩道は除雪されないため、この道路しか通行出来る場所がない。



②南山見 いなみ交流館ラフォーレから城端まで通ずる道路

- ・両側に歩道がある通学路があります。
- ・毎年片側のみ除雪され用水側(赤線部側)の歩道は除雪されません。
- ・通学時に雪道で交通量の多く横断歩道の無い交差点を毎朝横断しており大変危険です。
- ・更には、この道路を通学する子ども達は去年から2027年まで毎年新1年生が入学予定もあり、今年より用水路側の赤色線部の区間の除雪を宜しくお願い致します。

地図



拡大図



実際の写真



③高瀬 井波カントリーエレベータ前交差点

- ・子供たちは井波カントリー側の歩道と横断歩道を通して登下校しています。
- ・降雪時、歩道の除雪時刻が早く、その後に車道の除雪があるため、横断歩道前に雪が山積みになっています。
- ・子供たちは山積みされた雪の上を歩くことになり、大変危険です。
- ・歩道の除雪の時間を、車道除雪後にしていただければ、歩道も歩きやすく、横断歩道に出ることも問題なくできると思われます。
- ・この時期に歩道を歩くのは子供たちだけと考えられます。子供たちの登下校のための除雪をしていただきますようお願い致します。

地図



写真



横断歩道への出入口に車道を除雪した雪が山積みとなる

平中学校 要望

① 横断歩道の設置・警告灯(表示)の設置



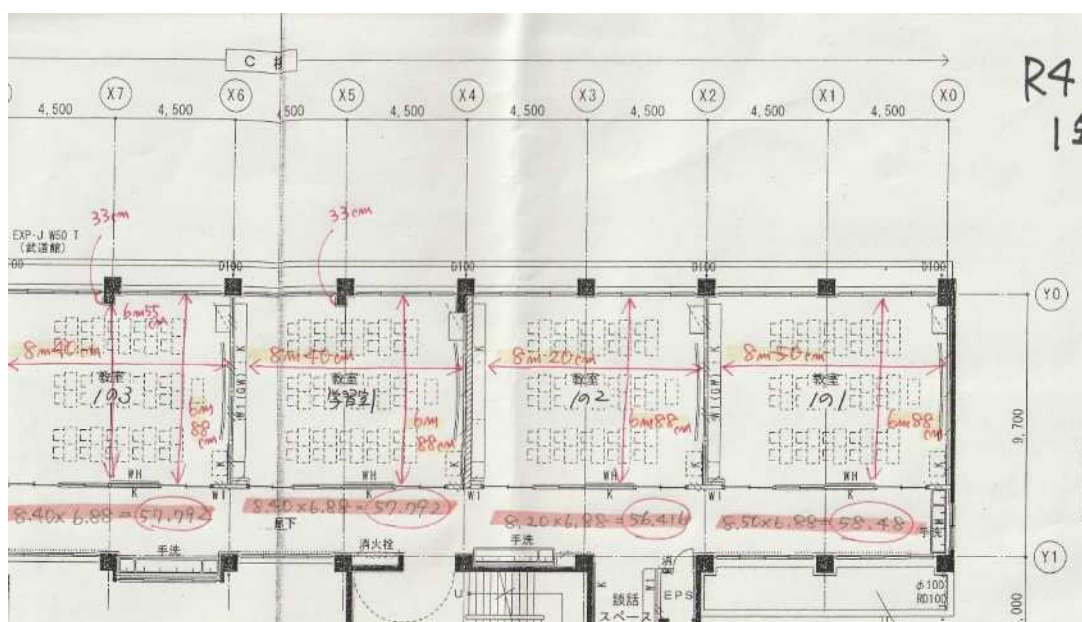
② 街灯の設置



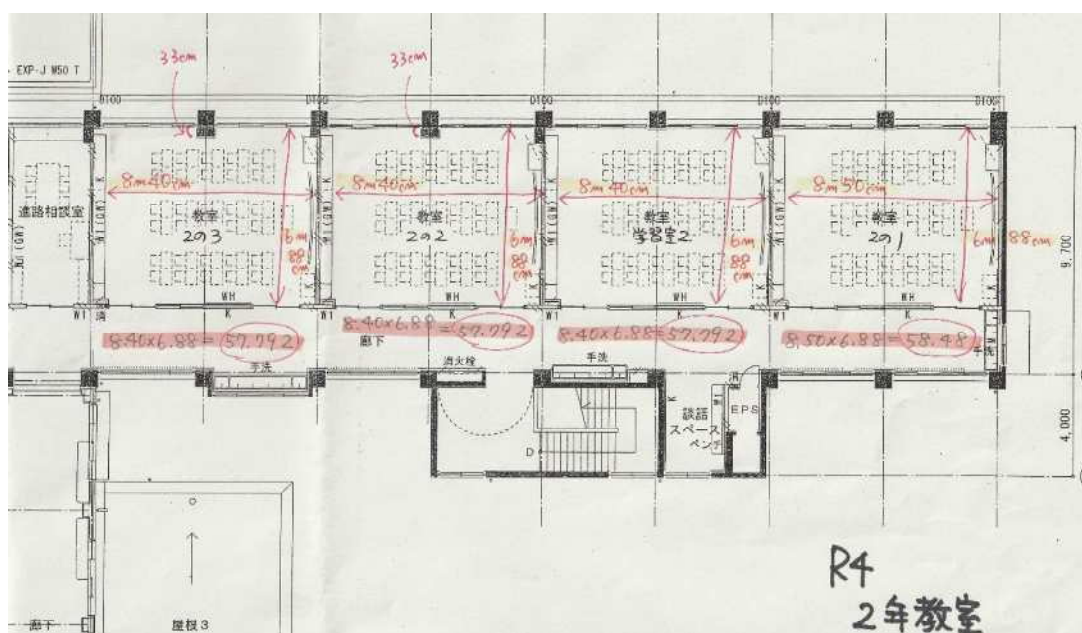
福野中学校普通教室における生徒の過密について

現在の福野中学校普通教室の面積

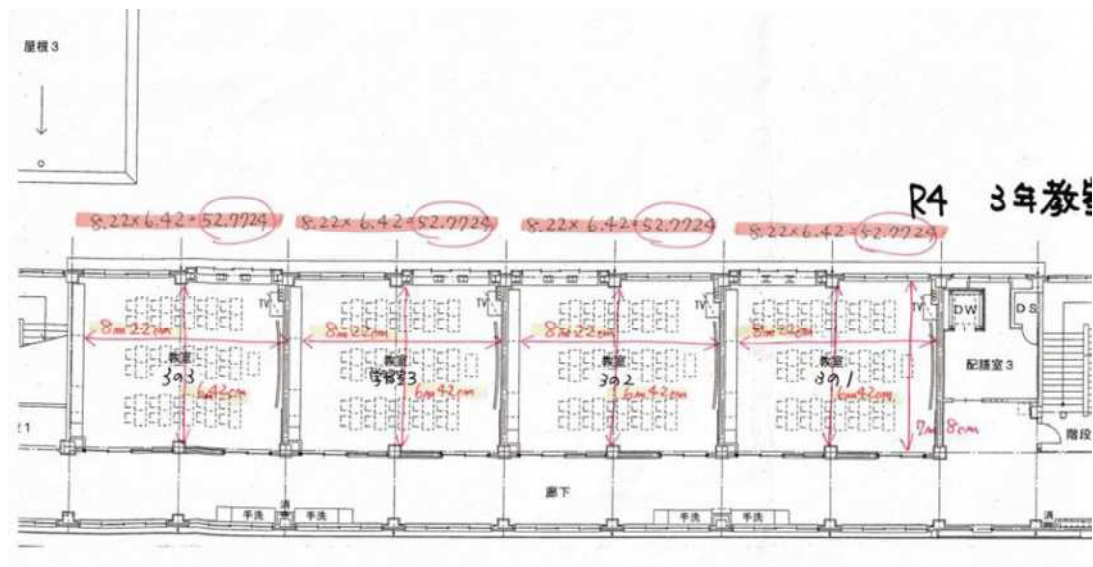
1 年生普通教室



2年生普通教室



3 年生普通教室



福野中学校 2 年生の全国平均との比較

学校	福野	国庫補助基準 平均	全国平均
2 年生普通教室面積 (㎡)	57.79	74	64
1 人当たりの面積 (40 人学級)	1.444	1.85	1.6

文部科学省「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方」では学校施設のあり方について様々な提案がなされているが、この中で、身体的距離の確保（教室の規模）が示されている。

現在の福野中学校の教室面積は全国平均（64 ㎡）より小さいうえ、2 年生（生徒数 122 名）においては昨年度の 4 クラス編成から 3 クラス編成（40 人学級）となり、一人当たりの面積も非常に小さく、教室は過密であると言える。

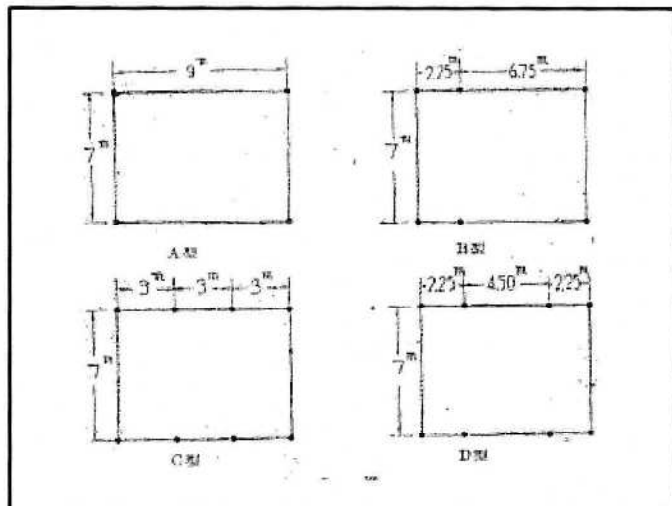
コロナ禍で学ばせる環境として、少しでも身体的距離が取れるよう、次年度は 4 クラス編成への検討をお願いしたい。

鉄筋コンクリート造校舎の標準設計（昭和25年）

- 戦後、早急に大量の学校施設を整備しなければならなかったことから、全国的に質的水準の確保が求められた。
- 昭和24年に、当時の文部省から日本建築学会に委嘱し、鉄筋コンクリート造校舎の標準設計を作成することとし、昭和25年に同学会から示されたもの。
- 標準設計においては、幅7メートル、長さ9メートルのモデルプラン（構造標準図）が、柱の位置を変えた4種類示された。

各構造標準図について

日本建築学会によれば、小学校建築には、A型、B型、D型が適しており、中学校・高等学校建築にはC型を採用することが望ましいとされている。



図：鉄筋コンクリート造校舎の標準設計（昭和25年）（A、B、C、D型教室）

A型：桁行方向（9メートル側。以下同じ）の中間に柱がないもの。桁行方向一杯に窓を設けることができ、採光上有利だが、構造上の取扱いが難しい。

B型：桁行方向の黒板寄りに柱を1本配置したものの。教室の中央に柱を配置することは窓面からの採光が2つに分割されるため採用しなかった。

C型：桁行方向を等間隔に3分割し、柱を配置したもの。従来から用いられた型であり、構造上取扱いやすい。

D型：桁行方向を3分割し、C型と比較し、柱を両壁面にずらして配置し中央窓面を広げたものの。

参考 21/92

公立学校施設整備に係る補助制度の変遷

公立学校施設整備に係る国庫補助は、戦後、量的拡大への対応に始まり、急増の落ち着いた昭和50年代後半からは、教育環境の質的向上のための補助充実にも注力。

昭和20～30年代

戦災復旧、「すし詰め状態」解消
—義務教育諸学校施設費国庫負担法が成立（S33）

昭和40～50年代

公害対策や児童生徒急増対策のための補助拡充（高上げ）

昭和50年代後半～

教育内容・方法等の変化等に応じた補助拡充
—クラブハウス（学校の地域開放用）整備事業（S57～H10）
—多目的スペースを設ける校舎の必要面積の引上げ（S59～）
—木材活用促進のための「木の教育研修施設」整備（S61～）

平成以降、教育環境の質的向上等のための補助を順次拡充。

情報化への対応

コンピューター教室整備時の面積加算（H2～）
校内LAN整備を補助（H12～H30）
校内通信ネットワーク整備を集中的に補助（GIGAスクール構想の一環、R1～R2）

空調整備

特別教室への整備を補助（H6～）
普通教室等に対象を拡大（H14～）
臨時特例交付金により普通教室への設置を集中的に補助（H30年度1次補正）

バリアフリー化

特別支援学校のエレベーター等の設置を補助（H6～）
小中学校に対象拡大（H8～）
補助率を1/2に高上げ（R3～）

地球環境対応

エコスクールパイロット・モデル事業（H9～）
太陽光発電整備を補助（H21～）

トイレ整備

トイレ整備単独の工事を補助（H13～）

学校給食施設

ドライシステムによる施設新增築を補助（H18～）
既存施設への空調整備を補助（R2年度 3次補正～）

耐震化・長寿命化

地震による倒壊の危険性が高い施設の補強工事の補助率を2/3に（H20～）
計画的・効率的な老朽化対策のため、長寿命化改良事業を創設（H25～）

防災機能強化

防災機能強化を補助（H24～）
—非構造部材の耐震対策、ブロック塀の倒壊防止、屋外防災施設整備等
臨時特例交付金によりブロック塀の安全対策を集中的に補助（H30年度1次補正）

特別支援学校

既存施設（余裕教室等）を特別支援学校の用に供する改修を補助（H26～）

現在の制度としては、校舎新增築等については「公立学校施設整備費負担金」、改築等整備については「学校施設環境改善交付金」により、各学校設置者の施設整備を支援。

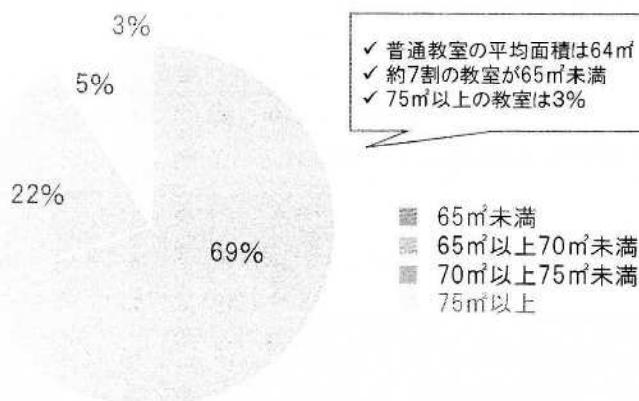
（交付金については、平成18年の「三位一体の改革」により、各学校設置者による柔軟かつ効率的な施設整備を可能にするため、複数の補助金を統合して交付金化されたもの。）

参考 22/92

学校における身体的距離の確保（教室の規模）

- ・ 公立小・中学校の普通教室の平均面積は64㎡となっている。
- ・ 国庫補助基準面積では74㎡（昭和48年以降）とされているが、これは学校の補助基準面積を積算する際の一要素であり、教室の大きさを一律に決めているわけではなく、実態に合わせて各設置者が整備している。

学校の教室面積の現状



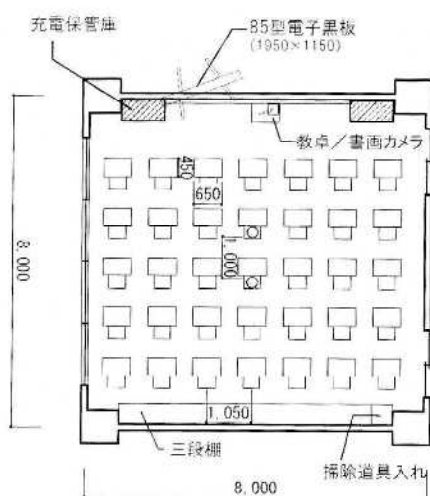
※公立学校施設の実態調査（令和元年度）に基づき算出

参考 23/92

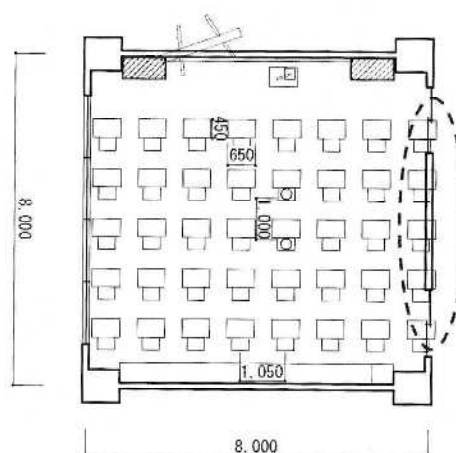
学校における身体的距離の確保（教室の規模）

- ・ 情報端末・教科書・ノート等の教材・教具を常時活用できる教室用机（新JIS規格）、情報端末の充電保管庫等の整備や遠隔会議システムの導入等、「1人1台端末」や遠隔・オンライン教育に適合した教室環境の整備を図ることが必要である。
- ・ その上で、最低1mの身体的距離を確保する場合の座席配置の例は以下のとおりとなっている。

64㎡、35人学級



64㎡、40人学級



参考 24/92

福野小学校 要望

① 歩道陥没 整備依頼



⑤ 通学バスの増車要望

現時点の状況資料を添付します。 スクールバス内で、児童が立って乗車している様子の画像を添付します。 画像使用 NG の児童は写っておりませんが、取扱いに十分ご配慮いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

<さつき号 後バスの画像 (R5. 8. 29 撮影) 登校中の様子と現状>



- ・最終的に13名が通路に立っていた。
- ・急ブレーキ等で将棋倒しになることも考えられる。
- ・本来スクールバス内で、シートベルトを着用しなければならないことを考えると危険な現状である。

バスに座れない児童の状況について

※令和5年度のおよその状況です。(年度によっても異なります。)

※雨天時や児童の送迎の状況によって、日によっても異なります。

<登校時>

- ・きく号 先バス：2～3人立っている 後バス：1～2人立っている
- ・さつき号 先バス：乗る人数が少なく、全員座っている 後バス：15人ほど立っている

<下校時>

【一巡式】 下学年・上学年、きく号、さつき号とも：全員座っている

【方面別（一斉下校時）】

- ・きく号 先バス、後バス：多くて2～3人立っている
- ・さつき号 先バス：乗る人数が少なく、全員座っている 後バス：5～6人立っている(高堀まで)

バスの台数の希望について

あと1台バスがあれば → 全3台でのバスのやりくりのため、バスの経路の変更の必要が出てくるが、座れない児童はいなくなる。 → 座れない児童が多い地域をカバーする、マイクロバス型の追加増台があってもよい

城端中学校

- ① 城端中学校校門付近の道幅が狭く、送迎の際など車のすれ違いがギリギリで、歩行者は大変危険です。道路の拡幅または、歩道の整備を要望いたします。
- ② 城端中学校から城南橋へと下るカーブのある坂道が、夜間になると街灯が少ないため暗くて車の運転手・生徒ともに危険です。街灯の増設を要望します。



- ①大変狭く送り迎えの際や、イベント時は大変危険です。



- ②街灯が少なく木の枝が茂っているため暗く危険です。